

News Release

2018年7月11日

太陽誘電:「ものづくり教室」を開催します

—高崎市少年科学館の科学工作教室に協賛—

太陽誘電株式会社(代表取締役社長:登坂 正一、本社:東京都中央区)は、子どもたちのものづくりへの興味を深める目的で、高崎市少年科学館が毎年実施している科学工作教室に協賛し、「ものづくり教室」を開催するとともに従業員を派遣しています。2018年度の活動計画が決まりましたのでお知らせします。

子どもたちの理科、科学離れが懸念される中、「ものづくり」にかかわる様々な企業、団体による科学工作教室が全国で実施されています。群馬県高崎市でも、高崎市少年科学館にて毎年科学工作教室が実施され、2009年度からは高崎市内の小学校へ出張教室も実施するなど活動の幅を広げています。

太陽誘電はグループ会社の拠点が多数所在する高崎市への地域貢献活動としてこの活動に協賛し、2008年度より従業員の派遣などを実施してきました。さらに2014年度からは、千住金属工業株式会社(代表取締役社長:鈴木 良一、本社:東京都足立区)もこの活動に協賛し、科学工作教室で利用するやに入りはんだ供給器「 μ FEEDER」(ミューフィーダー)を提供しています。

2018年度は、高崎市少年科学館と高崎市立吉井小学校の2カ所で、合計3回「ものづくり教室」を開催する予定です。

太陽誘電と千住金属工業は、今後も科学工作教室への協賛を通じて子どもたちに理科への興味を深め、ものづくりの楽しさを知ってもらうための活動を続けていきます。

2018年度、太陽誘電が協賛・従業員を派遣する「ものづくり教室」の詳細

日程	場所	活動予定
2018年7月23日(月)	高崎市少年科学館	光センサー・おちないロボ作製(2回)
2018年8月22日(水)	高崎市立吉井小学校	光センサー・よけロボ作製

※活動内容について

光センサー・おちないロボは、テーブルから落ちそうになると光センサーがすばやく反応してバックし方向転換する機能を持ったロボットです。光センサー・よけロボは、前進する進路上に障害物があると光センサーがすばやく反応してバックし方向転換する機能を持ったロボットです。子どもたちは、その仕組みなどを理解するとともに、太陽誘電の従業員の指導のもと、自らはんだ付けや組み立て作業を行い、ロボットの作製を体験します。



(ご参考)2017年度、太陽誘電が協賛・従業員の派遣を実施した「ものづくり教室」の概要

日程	場所	活動内容
2017年7月25日(火)	高崎市少年科学館	光センサー・おちないロボ作製(2回)
2017年8月24日(木)	高崎市立新町第一小学校	光センサー・おちないロボ作製

※掲載の写真は2017年に実施した「ものづくり教室」の風景です。

【高崎市少年科学館および科学工作教室に関するお問い合わせ】

高崎市少年科学館

科学のふしぎ、おもしろさなどの体験を通して、子どもたちの創造性や探究心、意欲を育む拠点となるよう1984年7月に設置された。プラネタリウムの投映、常設科学展示や特別展、さまざまな教室事業が実施されている。

URL:<http://www.t-kagakukan.or.jp/>

TEL:027-321-0323

Mail:tenji@t-kagakukan.or.jp